

第3学年社会科学学習指導略案

指導者 柴田 康弘

1 指導観

○社会科で育みたい力は、「社会認識形成を通した、公民としての資質・能力」と定義される。昨年3月公示の新学習指導要領では、「資質・能力」育成が教育課程全体の目標とされた。社会科は、1947年の成立以来、公民的「資質」育成を目標に掲げ続ける教科である。戦後の教育改革期、コア・カリキュラムとして教育課程の中核に据えられた社会科の役割が、今また問い直されている。それはすなわち、地理・歴史・公民の各分野の見方・考え方から社会の問題を捉え、全教科等の学びの成果を総動員して、社会のあるべき姿を他者との議論を通して描いてゆくこと、ともいえよう。中学3年生では、義務教育社会科の総まとめとしての公民的分野の学習を行う。ここでは、我々が生きる社会の仕組みや制度について、地理的・歴史的両分野の学習成果を関連づけ、その在り方の批判的な検討から問題意識を持たせ、探究、議論を通して、より良い社会をつくる学習の重要性に気付かせたい。

○本時は、現在、社会的に議論されている様々な問題を取り上げ、これまでの、そしてこれからの社会科学学習との関連、その意義について考察させることをねらいとする。そこでまず、昨年度の社会科学学習（地理的分野・歴史的分野）を想起させる。その際、特にパフォーマンス課題の解決に向けて、広範な探究と他者との議論を行った3実践に着目させる。これらの実践に公民的分野の学習内容を加えることで、より充実した学習になるであろうことに気付かせた上で、めあてを確認する。次に、社会科授業の導入として、昨年度年間を通して行ってきた、朝刊一面のトップ記事予想を行う。その際、まさに「今」進行中のリアルな社会問題に着目することこそ、公民的分野の学習では重要であることをとらえさせる。そして、学習指導要領社会科の目標を確認する。その際、前段と後段に分けた上で、文言をクイズ形式にして問い、社会科で取り扱う内容の全教科等との関連やそれら成果の活用を説明する。そうして、新聞見出し当てゲームを行い、ペアで社会問題について議論させる。その際、政治・経済・法律・国際社会といった公民的分野の主な学習内容を核に、様々な学びを関連付けられるよう、いくつかの記事や見出しの例を取り上げ、全体で共有する。最後に、社会科授業のルールを確認し、本時学習で学んだことについて、短いレポートにまとめさせる。ここでは、レポート内の「社会認識」「価値判断(意思決定、合意形成)」の両面から、社会問題に向き合うことの重要性の指摘の有無を指標として見取りとする。

2 主眼

○新聞見出し当てゲームにおいて、現在、社会で議論されている論争的な問題を取り上げ、ペアでの議論を通して、社会科学学習(地理・歴史・公民)との関連やその意義を指摘できる。

○社会科授業開きを通して、主に社会制度の在り方を考察する社会科公民的分野の学習に展望をもち、意欲的に取り組もうとする。

3 展開

学級活動・内容	○指導上の留意点 ◇評価	配時
<p>1. 昨年度の社会科学学習内容を想起し、本時のめあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理的分野：日本の諸地域、身近な地域 <p>例)「附中校区を設定しよう!」 「関門地域の特色をあらわす教科書を作成しよう!」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的分野：近世、近代 「明治維新150周年!地域をいかにPRするか!」 ・新聞を通じた社会問題についての議論 など <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>[めあて] 中学校ラスト1年!現在議論されている社会の問題と社会科学学習との接点を見出そう!</p> </div>	<p>○リラックスして発言しやすい雰囲気をつくるため、教師の簡単な自己紹介として、春休みの体験談を、地理・歴史・公民の三分野に関わって、生徒にも同様の体験がないかを適時間いながら説明する。</p> <p>○学習内容を想起しやすいように、昨年度使用の教科書や学習プリント等を参照させたり、課題作品をいくつか提示したりする。</p> <p>○3年生における公民的分野の学習内容が、これまでの地理的・歴史的分野の学習の上に立って、社会科の総まとめとなることを後に印象づけるため、ここでは、地理的分野：空間、歴史的分野：時間に関して主に学習してきたことを確認しておく。</p>	10
<p>2. 本日の新聞朝刊の一面トップ記事を予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政治、経済・外交、貿易・地域・環境 など <p>3. 社会科の学習目標を確認する。</p>	<p>○リアルな社会問題への着目こそが公民的分野の学習では重要であることに気付かせるため、昨年度も社会科授業導入時のルーティンとしていた新聞の一面トップ記事について、学級全体での予想、議論を行う。</p>	10
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。</p> </div>	<p>○これまで、そしてこれからの社会科学学習の目標・方法・内容を確認し、関心と見通しをもたせるため、前段「社会的な～を通して」、後段「広い視野に立ち～育成する」とに分けて提示し、その文言の一部をクイズ形式で予想させる。そうして、特に公民的分野では、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性の3つの柱から、全教科等の学習成果を活用して考察することが重要であることを指摘する。</p>	5
<p>4. 新聞見出し当てゲームを行う。</p> <p>[ルール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春休み期間の新聞から、注目した記事を1つ選び切り抜く。 ・見出しを隠した上で、ペアの相手に記事内容を説明する。 ・説明を受けた側は、見出しを予想し答える。 ・出題する側は、相手が正解するまで、追加説明する。 	<p>○社会問題の多面性やジレンマに気付かせ、他者との議論を促すために、春休み期間の新聞記事から自由に記事を選択して、ゲームに取り組みさせる。</p> <p>○政治・経済・法律・国際社会といった公民的分野の主な学習内容をつなげるため、いくつかの見出しの例を取り上げ、全体で共有する。</p>	15
<p>5. 社会科授業のきまりについて確認し、本時の一連の学習を振り返る小レポートを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業のルール ・評価の観点 ・レポート課題：3年生社会科学学習で大切にしたいこと。 	<p>○一年を通じた社会科学学習の決まりを徹底するために、プリントを配布して説明する。</p> <p>◇社会科学学習の目標、その意義について、社会認識と他者との議論を通した価値判断の両面から説明できる。</p>	10